

5/3 千葉県大会・審判講習会の内容について

《集合・整列、13:00》⇒進行・久保木先生

《挨拶、13:02》⇒根本会長・阿津本部長

《体操、13:05》⇒指導部

《審判講習&強化練習、13:20～16:00》※審判講習は空手道場、強化練習は柔道場

《閉会式、16:05》⇒挨拶は大谷技術局長

◎携行品⇒笛、試合規約・審判規約、飲料水、空手衣、防具

※選手要員をお願いする場合があります。

審判講習会の内容は、以下の通り。

①動作の練習(20分)

⇒組手試合と形試合における主審と副審の両方の動作練習を行う。

※審判部が見本を行う。

※頻度の多い動作は多目に行い、注意点やアドバイスを多くする。

②審判員の心構え&注意点(20分)

⇒審判員の守るべき基本的な考えを伝える。また、様々な問題発生時の対応の仕方を説明する。※選手の怪我、我をはる副審がいる場合、主審から見えない技の判定、等々。

③実技(20分)

⇒主審が試合の際の動きをしながら、様々な場面を想定して行う。※技ありを取る、一本技を取る、反則を取る、副審の判定が分かれた場合、副審の上げた判定を取らずに試合を続行する場合、等々。

※審判部が見本を行う。

〈休憩〉

④試合形式(90分)

⇒組手試合は30秒程で回していく。いろいろな場面を想定して判定をさせる。各グループには師範会の先生について貰い、アドバイスをして頂く。形試合も行う。

※A級・B級とC級・D級の2グループに分ける。

※選手数は1コート12名程度が適切と思う。

以 上